

臨調・行革粉碎！ 三里塚ジェット闘争勝利！

（主催・東京実行委、協賛・反対同盟、動労千葉）

11.27 三里塚集会へ

二期阻止 脱落派粉碎 芝山選挙勝利

二期推進「き号令する長谷川・沼田弾劾

今日、政府・空港公団は、脱落派・条件派を尖兵として同盟破壊に全力をあげてきている。去る十一月二日、千葉県知事沼田と運輸相長谷川が「二期促進」の会談を行い号令をかけたことは、その新たな攻撃の開始である。「農地死守・実力闘争」の原点を堅持して闘う敷地内を先頭とする反対同盟を支え、来春二期着工の野望を實力で粉碎するため、東京実行委が主催し、反対同盟と動労千葉の協賛で開かれる「三里塚二期決戦勝利・脱落派一掃・中曽根内閣打倒 11・27現地総決起集会」（正午、三里塚第一公園）に、全支部から決起しよう。

「二期早期完成」の長谷川・沼田会談弾劾！
来春3・25で「二期断念」へ追いこめ

十一月二日、千葉県知事沼田と、運輸相長谷川の会談が、二年四か月ぶりに行われた。この結果、日帝・運輸省は、B、C滑走路の騒音対策について、八三年度中に告示する等の具体的スケジュールをはじめて示し、さらに「反対派農民との円満な話し合い（同盟破壊だ！）を急務とし、国県協力して行う」「二期工事の早期完成で意見が一致した」と発表した。

日帝・中曽根は、いよいよ本格的に二期強行へ動き出したのだ。断じて許すことはできない！

三里塚闘争は、一八年間にわたって国家暴力と真つ向うから対決し、支配の根幹を揺がし、その命脈を断ち切る力と陣形を敵としてつくりあげている。だからこそ中曽根は、外に向っては「軍事大国化・核武装化宣言」を行い、米帝にも対抗しようとする軍事力を備えた「国際国家・世界国家」として登場しようとし、一方、内に向っては、三里塚と国鉄労働運動の圧殺を、その政策の中心中の中心にすえ、民主主義や平和主義などの「戦後政治」を総決算して、改憲―警察権力と銃剣による暗黒支配への道突き進んでいるのである。

三里塚から中曽根内閣打倒の火柱を！

長谷川・沼田会談を見るまでもなく、この秋冬、衆院解散、総選挙という重大な情勢のなかでその焦点は、「三里塚二期」と「国鉄「59・2」」にしぼりあげられていることは、今や鮮明になった。中曽根を打ち倒す決定的な情勢が到来した。

いよいよ闘いは、三里塚勢力の決起にすべてがかかっている。11・27現地集会のもつ意義は、決定的に重大である。三里塚勢力のみが唯一、戦争放火の張本人レーガンと中曽根に決戦し、戦闘的な労働者の怒りを代表し日本人民の良心と国際主義的連帯にかけて決起した11・9闘争は、全国に

大きな衝撃を与えた。11・9闘争の高揚をひきつぎ、三里塚から中曽根を倒し、年末情勢を撃つ重要な闘いとして全力で決起しよう。

二期阻止・脱落派粉碎・
芝山選挙勝利かかげ11・27闘争へ

11・27闘争は（第一に）、11・21長谷川―沼田会談弾劾・二期決戦への本格的突入を宣言する第一波の重大な闘いである。

（第二に）、11・21会談ともあいまって、現地をめぐっては、この秋―冬、大々的な敷地内切り崩し攻撃がまちがいない状況にある。二期着工とは、すなわち同盟破壊である。「農地死守・非妥協・実力闘争」を貫く反対同盟と固く連帯して決起しなければならない。

（第三に）、反対同盟は、十一月一三日の実行役員会で、来年二月の芝山町議選は、反対同盟より鈴木幸司さんをたてて出馬することを決定した。この闘いは、脱落派町議も含めて、二期推進・成田用水の牙城となっている芝山町議会への反対同盟の戦闘宣言である。絶対に勝たなくてはならない。11・27は、その総決起の場である。

（第四に）、敷地内農民の反対の声をふみにじって土地売り渡し運動に走った脱落派の闘いである。脱落派は、土地売り渡し、同盟切り崩しの成田用水に賛成し、「話し合い」を推進し、このときに至っても「二期工事はなし」と公言している。長谷川・沼田会談も、脱落派が存在していることよって成立しているのだ。一八年の闘いを裏切り、敵に売りわたす脱落派の闘いは、三里塚闘争勝利の要である。

反対同盟は、来春、3・25闘争で三里塚闘争の結着的勝利を迫る、という大方針をかかげて決起している。その重要なステップが11・27集会である。二期阻止・芝山選挙勝利・脱落派粉碎・敷地内を守りぬこう！
全力で11・27へ！

全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！